工事計画認可申請（第2回）の概要

1. 申請状況

女川原子力発電所2号機の新規制基準への適合性審査に係る「工事計画認可申請書」は、複数回に分割して提出することとしております。（表1参照）

表1 工事計画認可申請の内容

申請回数	主な申請内容
初回 (前回)	・ 重大事故等対処施設の詳細設計等 (大容量送水ポンプ、燃料プールスプレイ系配管等)
第2回 (今回)	・ 設計基準対象施設のうち既設の耐震上重要な施設等の耐震評価
次回以降	・ 重大事故等対処施設の詳細設計等 (フィルター付格納容器ベント設備、高圧代替注水設備等) ・ 設計基準対象施設のうち新設の耐震上重要な施設等の詳細設計等 (非常用ディーゼル発電設備用軽油タンク等)

2. 工事計画認可申請（第2回）の概要

今回の工事計画認可申請では、基準地震動 S_s に対する既設の耐震上重要な施設等の耐震性について、評価方法、評価基準値、評価結果等を取りまとめました。

なお、既設の耐震上重要な施設等について、基準地震動 S_s に対する耐震性は確保されております。

主な評価対象施設は表2のとおりです。

表2 評価対象施設

評価対象施設	
建物・構築物	制御建屋、排気筒
機器・配管系	原子炉圧力容器、残留熱除去系熱交換器、残留熱除去系ポンプおよび配管等
土木構造物	海水ポンプ室、ダクト、取水路等